

別表2－ I

(1)心身科学研究科心理学専攻博士前期課程

区分	授 業 科 目	単 位 数	備 考	
心理学特修科目	実験心理学研究	演 習	8	<p>(1)心理学特修科目の中から1科目を選定し、専修科目とする。</p> <p>(2)修士論文は、専修科目によって作成すること。</p> <p>(3)修士修了要件は、専修科目演習8単位(実験を含む)を必修とし、心理学研究基幹科目または臨床心理学基幹科目の中から、いずれか4単位以上を含めて、36単位以上修得すること。</p> <p>(4)専修科目演習8単位の履修方法</p> <p>1年次 演習4単位</p> <p>2年次 演習(実験を含む)4単位</p>
	計量心理学研究	演 習	8	
	社会心理学研究	演 習	8	
	産業心理学研究	演 習	8	
	人格心理学研究	演 習	8	
	臨床心理学研究	演 習	8	
心理学研究基幹科目	実験心理学研究	講 義	2	
	計量心理学研究	講 義	2	
	社会心理学研究	講 義	2	
	産業心理学研究	講 義	2	
	人格心理学研究	講 義	2	
	臨床心理学研究	講 義	2	
臨床心理学基幹科目	臨床心理学特論 I	講 義	2	
	臨床心理学特論 II	講 義	2	
	臨床心理面接特論 I (心理支援に関する理論と実践)	講 義	2	
	臨床心理面接特論 II	講 義	2	
	臨床心理査定演習 I (心理的アセスメントに関する理論と実践)	演 習	2	
	臨床心理査定演習 II	演 習	2	
	臨床心理基礎実習	実 習	2	
	臨床心理実習 II	実 習	2	
	臨床心理実習 I (心理実践実習 II)	実 習	2	
	心理実践実習 III a (医療領域学外実習)	実 習	2	
	心理実践実習 III b (福祉領域学外実習)	実 習	2	
	心理実践実習 III c (教育領域学外実習)	実 習	2	
	心理実践実習 III d (司法領域学外実習)	実 習	2	
	心理実践実習 III e (福祉領域学外実習)	実 習	2	
	心理実践実習 I	実 習	2	

心理学特論	心理学研究法特論	講 義	2
	心理統計法特論	講 義	2
	臨床心理学研究法特論	講 義	2
	認知心理学特論	講 義	2
	人格心理学特論 (心の健康教育に関する理論と実践)	講 義	2
	コミュニケーション心理学特論 (家族関係・集団・地域社会における心理支援に関する理論と実践)	講 義	2
	産業・組織心理学特論 (産業・労働分野に関する理論と支援の展開)	講 義	2
	産業臨床心理学特論 (産業・労働分野に関する理論と支援の展開)	講 義	2
	犯罪心理学特論 (司法・犯罪分野に関する理論と支援の展開)	講 義	2
	障害者(児)心理学特論 (福祉分野に関する理論と支援の展開)	講 義	2
	心身医学特論 (保健医療分野に関する理論と支援の展開)	講 義	2
	精神生理学特論 (保健医療分野に関する理論と支援の展開)	講 義	2
	精神医学特論 (保健医療分野に関する理論と支援の展開)	講 義	2
	心理療法特論Ⅱ (臨床動作法)	講 義	2
	心理療法特論Ⅲ (認知行動療法)	講 義	2
	学校臨床心理学特論 (教育分野に関する理論と支援の展開)	講 義	2
	臨床心理地域援助特論 (家族関係・集団・地域社会における心理支援に関する理論と実践)	講 義	2
	心身科学総論・特論	心身科学総論	講 義
援 研 科 究 目 支	文献講読	講 義	2
	心理学総合研究	講 義	2

(2)心身科学研究科心理学専攻博士後期課程

授 業 科 目		単位数	備 考	
心理学特修科目	○ 実験心理学研究	研究指導	12	○印は特修科目 (1)心理学特修科目の中から1科目を選定し、専修科目とする。 (2)専修科目の研究指導を必修とする。 (3)博士論文は、専修科目によって作成すること (4)単位履修方法 ・心理学特修科目の研究指導を第1年次から第3年次で12単位以上修得すること(ただし各年次4単位)。 ・心理学研究特講4単位を修得すること。 ・合計16単位以上修得すること。
	○ 社会心理学研究	研究指導	12	
	○ 産業心理学研究	研究指導	12	
	○ 臨床心理学研究	研究指導	12	
心理学研究特講	心理学研究特講	講 義	4	